

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		各施設ごとに消防訓練計画書を作成し実施している為、両施設の連携が取れていない。	両施設互いに協力しながら消防訓練を実施することが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害防止マニュアルの見直し実施。今後も年2回と定期的に見直し実施する。 ・消防の自動通報の連絡先の順位を、一番先に互いの施設に連絡がいくよう再設定をする。 ・各施設ごとに作成していた消防訓練計画書を両施設協力しながら行える消防計画書として作成し直す。 	12ヶ月
2		コロナ禍に伴い外出が思うようにできておらず、入居者が戸外の空気に触れ気分転換する機会が少ない。	入居様が戸外の空気に触れ気分転換を図る機を持つことが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地内にベンチを設置、花を植える等し、入居者が戸外に出て過ごしやすい環境を作る。 ・コロナ感染予防対策として制限はかかるが、密になる場所は避ける等し、外出(ドライブ)の機会を持つ。 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。